

乗って守ろう公共交通

バス・鉄道に乗ろう！

公共交通機関は、市民の生活の足であり、高齢者や車を持たない生徒などの「交通弱者」にとっては、欠かせない移動手段です。

しかし、人口減少やマイカーの普及により利用者が減少しており、その経営が大変厳しい状況にあります。

当たり前のように走っている公共交通機関ですが、現在は国や県、市の補助制度により、路線を確保しています。このまま利用者が減少し続けると、現在の路線を存続することは難しくなります。

マイカー利用の便利さを少し我慢して、通勤やお出かけに公共交通を利用してみませんか？

市民の皆さんの手で、地域の公共交通機関を守りましょう。

また、公共交通機関利用促進のため、高齢者向けの「お出かけ楽々バス利用券交付事業」や、通学者向けの「高校生等通学定期券購入費補助制度」などを実施していますので、ぜひご利用ください。

☎市民生活課 26-11133



『お出かけ

楽々バス利用券』

を交付します！

「西武観光バス回数乗車券」購入代金の一部を助成する「お出かけ楽々バス利用券」を交付します。（年度内2回まで交付可）

対象 市内に住所を有する65歳以上の方

申請の際に必要なもの

保険証・運転免許証など、対象

の方の年齢や住所等のわかるもの

購入方法 市民生活課で利用券を受け取り、西武観光バス秩父営業所

で利用券を提出し、3,000円分のバス回数乗車券を購入してください。（現金1,500円で

購入することができます。）

※バス回数券は、西武観光バス秩父営業所管内の路線でのみ利用が可能。

☎市民生活課 26-11133

運転免許自主返納者

バス回数券購入助成制度

対象 運転免許証を自主返納された方（申請者1人につき1回限り）

申請の際に必要なもの

申請による運転免許の取消通知書、穴の開いた免許証

※いずれも、警察署での運転免許証自主返納手続きの際に交付。

購入方法 市民生活課または吉田・大滝・荒川総合支所市民福祉

課で利用券を受け取り、西武観光バス秩父営業所で利用券を提出し、6,000円分のバス回数乗車券の交付を受けてください。（無料で交付できます）

※回数券は、西武観光バス秩父営業所管内の路線でのみ利用が可能

☎市民生活課 26-11133

『秩父市買い物

乗合タクシー利用券』を

交付します！

対象 対象地域（大滝地区、定峰地区、上久那地区、田村地区、下山田地区、栃谷地区）在住の65歳以上の方

助成金額 2,000円分（年度内1回限り）

受付場所 市民生活課

申請の際に必要なもの

保険証・免許証など、対象者の方の年齢や住所等のわかるもの

運行時間 午前中に自宅から街なかへ、午後2時ごろ街なかから自宅へ運行。買い物、通院等ゆつくり用事を済ませることができません。

予約方法 秩父丸通タクシーで1週間前から前日まで受け付け。一度予約をすると自動的に会員登録

されますので、次回の予約は簡単

にできます。また、1人からでも

ご利用できます。

申請 運行予約は秩父丸通タクシー

☎市民生活課 26-11133

高校生等

通学定期券購入費

補助制度

公共交通機関(※1)を利用して通学する高校生等(※2)の皆さんに、「通学定期券」購入費用の一部を補助します。

※1 対象となる公共交通機関は西武観光バス(株)秩父営業所、秩父鉄道(株)および西武鉄道(株)が運行する各路線。

※2 高校生等とは、高等学校生、中学校卒専門学校生および5年制の高等専門学校生であつて学年が3年生までの人。

対象 市内に住所がある高校生等

●バス通学定期券購入費補助

補助金額 通学定期券購入時、1か月定期券の金額が6,000円を超える部分について、上限3,000円、3か月定期券の金額が18,000円を超える部分について、上限9,000円を補助。

申請の際に必要なもの 学生証

購入方法 西武観光バス(株)秩父営業所で通学定期券を購入する際、所定の申請書に記入。定期券購入時に係員が申込書の記載内容を確認し該当する場合は、補助額を差し引いて通学定期券を販売。

申 西武観光バス(株)秩父営業所
☎ 22-11635

●鉄道通学定期券購入費補助

補助金額 秩父鉄道または西武鉄道を利用して通学する際にかかる定期券購入費が年間で2万円を超えた額に対して、上限6,000円を補助。

申請書交付・受付場所 市民生活課(本庁舎2階)

※印からもダウンロード可。

※郵送での申請も受け付けます。

申請の際に必要なもの

①補助金交付申請書

②学生証の写し

③通学定期券の写し

※P.A.S.M.O.定期券などのIC

カード定期券は、更新前の定期券データが上書きされてしまうので、購入ごとに写しをとってください。

④印鑑

⑤通帳やキャッシュカードなど補助金の振込先がわかるもの

注意 申請は、年度で(4月〜翌年3月)1回限りです。通学定期券の購入費が26,000円を超える前に申請されないと、上限額(6,000円)に満たない額となる場合があります。1回の定期券購入金額が26,000円に満たない場合は、複数回購入した金額の合計が26,000円を超えた段階で申請いただくことをおすすめします。

申・問 市民生活課 ☎ 26-11133



秩父サイクリングだより

自転車普及推進員の高山一成です。

2月17日に開催された「みやのかわナイトバザール」に出展しました。内容は「BMXスタンディングチャレンジ」という、自転車に乗車したままの状態でも何秒間静止していただけるかを競うイベントです。参加者の中には3分以上も静止している人もいました。

このイベントは、秩父のサイクリングスポーツを楽しんでいる皆さんと交流することや、今までサイクリングスポーツにふれ合ったことの無い方でも気軽に体験してもらいたいという思いから開催させていただきました。当日は、多くの方に参加していただき、楽しく交流することができました。

イベントを通じ、ご自身のライフスタイルに合った自転車の楽しみ方をされている方が多くいるように感じました。これからも「サイクリスト＝自転車愛好家」が増えていくよう、自転車推進に取り組んでいきたいと思っております。

4月になり暖かくなって、体を動かしたくなる季節になりました。四季を肌で感じられる自転車でお出かけしてみよう！

春の全国交通安全運動を実施

4/6(金)
4/15(日)

スローガン 「人も車も自転車も
安心・安全 埼玉県」

運動の重点目標

①子どもと高齢者の安全な通行の確保と高齢運転者の交通事故防止

「もしかして・とまる・みる・まつ・たしかめる」を合言葉に、子どもに交通ルールを守る態度を身につけさせましょう。

②自転車の安全利用の推進

自転車は、車道が原則、歩道は例外です。車道は左側に寄って通行しましょう。

4月1日より、自転車保険の加入が義務化されました。万が一の事故に備え、保険に加入しましょう。

③全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

車に乗るときは、後部座席も含めて、シートベルトを着用しましょう。

④飲酒運転の根絶

「飲酒運転しない・させない・ゆるさない」をスローガンに、秩父市から飲酒運転をなくしましょう。

問 市民生活課 ☎ 26-11133

